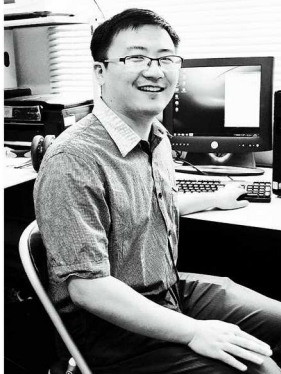


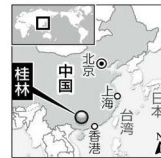
グローバル愛 Global Love Volume. 132



「ドラえもん」などの漫画が好きで、幼少期から日本に親近感があった。9歳の時、エンジニアだった父がパソコンを買い与えてくれ、大学では主にプログラミングを学んだ。桂林の大学に就職、教務課に勤める傍ら、講師として情報技術

「先生が教えたいことを教え、ついていける優秀な子だけがついていくというのが授業の一般的な雰囲気」という。一方、日本の学校では、先生はしゃがんで子どもと視線の高さを合わせて話し、同じ教室で学ぶ学習障害(LD)の子のそば

同大の教員と学生が小学



故郷自慢 中国南部・広西チワン族自治区にある桂林は始皇帝が郡を置いた地で、秦の時代の建築物が残っています。柱のように林立するカルスト地形の石灰岩の山々をはじめ、名勝地が多くあり、世界的な観光地。大河・漓江(りこう)を船で下る「漓江下り」は特に人気で、山水画のような絶景を楽しめます。景色を気に入り移住する外国人も多く、そのような人々が集まって暮らす地区もあります。

🗣️ソングイ 個々尊重の教育に感動

の基礎や日本語も教えた。講師の仕事は天職と思えるほど楽しかったが、難しさも感じた。「学習意欲を持続させるのは難しい。授業方法や、学習者がどう知識を習得していくかの研究が進む日本で学びたいと思

校でプログラミングの体験授業をする研究プロジェクトのアシスタントや、外国籍の児童生徒に勉強を教えるボランティアを進んで務めてきた。学歴社会ゆえの激しい受験競争で知られる中国。

にも付いて、できなくても繰り返し教えていた。「一人一人の個性をみながら教育していた。素晴らしいと思った」と振り返る。夢は中国の大学に再び動機、学んだ知識や教育の方法を伝え広めること。「結

果や成績が全てでなく、その人なりに努力し、どれだけ成長できたかこそが大切。日本に来なければきっと気付かなかった」。修士課程修了後は博士課程に進み、さらに学びを深めつつもりだ。(神谷慶)

NEWS 中国ではタブレット端末などで使う教育用アプリの開発が進んで、各校の判断で授業への導入が進む。ただウイルスや子どもに不適切な中身が含まれたものもあり、国は7月、電子教科書などとともにアプリの内容を学校と政府が導入前に審査する制度をつくと、教育改革指導要領で発表した。

「個々を大切にする日本の教育は素晴らしい」と語る胡さん=刈谷市の愛知教育大で

中国・桂林出身 胡石帆さん(34) 刈谷市、愛教大院生

